

社会文化論	履修年次	1	
	単位	2	
松岡 俊	配当期	前	
	授業方法	講義 / 対面	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>前半の講義では東アジアの「家族」と「親族組織」を取り上げる。キントレットとリネージという分析フレームを用いながら日本とその周辺国との違いを分析することで同じ東アジアの人々の価値観の違いに関する理解を深める。東アジアにおける親族組織は単なる親族ではなく政治的にも経済的にも大きな影響力を社会の多方面に与えている。</p> <p>また、後半の講義では、われわれの経済活動の根幹でもある「交換」について考える。家族兄弟間の原初的な交換から企業活動、今日のインターネット環境における取引まで、幅広く行われている「交換」について考えることで交換のもつ本質的な特長に迫る。</p> <p>なお、簡単なグループワークも実施する。授業外学習の指示・提出は manaba で行う。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・多義的思考が求められている背景と理由について理解し説明することができる。</li> <li>・家族や親族に関する理論、分析フレームを使って異なる社会の家族親族を分析することができる。</li> <li>・取り上げたテーマ以外の領域でも多義的な思考を自分なりに適応、展開できる。</li> </ul>			
成績評価の方法			
テキストなし。毎回配布するプリントを使用する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	オリエンテーション	8	リネージと2種類のイトコ
2	多義的思考とは何か	9	リネージと交叉イトコ婚
3	多義的思考の実践	10	多義的な交換
4	多義的な家族	11	多義的な交換と互酬性
5	多義的な家族形態	12	互酬性の3分類
6	多義的な親族とリネージ	13	均衡的互酬性の事例研究
7	リネージと夫婦別姓	14	否定的互酬性の事例研究